



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月14日

上場会社名 株式会社イクヨ

上場取引所 東

コード番号 7273 URL <https://www.ikuyo194.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 宏修

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 高森 浩寿

TEL 046-285-1800

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	6,430	2.2	114	202.6	121	190.2	72	61.3
2022年3月期第2四半期	6,289	51.3	37		41		187	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 276百万円 (68.8%) 2022年3月期第2四半期 163百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	47.72	
2022年3月期第2四半期	123.38	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	12,713	5,094	39.8
2022年3月期	11,181	4,833	42.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 5,057百万円 2022年3月期 4,799百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		10.00	10.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,125	6.7	445	25.1	447	22.8	310	28.1	204.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2023年3月期における、通期の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。詳細につきましては、本日(2022年11月14日)公表いたしました「2023年3月期 第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	1,538,500 株	2022年3月期	1,538,500 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	15,177 株	2022年3月期	15,177 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	1,523,323 株	2022年3月期2Q	1,523,385 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予測値とは異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウクライナ情勢の長期化に関連する原材料や原油価格の世界的な物価高騰に加えて、輸入品価格の上昇によるインフレや円安のリスク等もあり、先行き不透明な状況が続いております。当社グループの関係する自動車業界では、半導体不足の影響は少しずつ改善しているものの、生産台数が本格回復しない等厳しい環境が続いております。

このような状況のなか、連結業績につきましては、国内の各完成車メーカーは、半導体等の部品供給不足による生産遅れの影響が解消しない中、一部の客先における出荷停止の影響も受けて、当社グループの売上高は当初の予想値を下回る結果となりました。各利益につきましては、売上高の減少による利益率の低下に伴い、材料費等の高騰により利益が圧迫され、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに、当初の予想値を下回る結果となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は6,430百万円（前年同期比2.2%増加）、営業利益114百万円（前年同期比202.6%増加）、経常利益121百万円（前年同期比190.2%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益72百万円（前年同期比61.3%減少）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は6,229百万円となり、前連結会計年度末に比べ703百万円増加しました。主な内訳は、現金及び預金105百万円、受取手形及び売掛金176百万円が増加したこと等によるものです。有形固定資産は5,628百万円となり、前連結会計年度末に比べ791百万円増加しました。主な内訳は、連結子会社PT. IKUYO INDONESIAの自社工場建設により建設仮勘定等の計上によるものです。投資その他の資産は394百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少しました。主な内訳は、繰延税金資産23百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は12,713百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,532百万円増加しました。

#### （負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,733百万円となり、前連結会計年度末に比べ829百万円増加しました。主な内訳は、設備関係支払手形647百万円が増加したこと等によるものです。固定負債は2,884百万円となり、前連結会計年度末に比べ441百万円増加しました。主な内訳は、長期借入金435百万円が増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は7,618百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,271百万円増加しました。

#### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は5,094百万円となり、前連結会計年度末に比べ261百万円増加しました。主な内訳は、配当金の支払により15百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益72百万円を計上したことにより、利益剰余金57百万円、為替換算調整勘定196百万円が増加したこと等によるものです。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期における、通期の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。詳細につきましては、本日（2022年11月14日）公表いたしました「2023年3月期 第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,282,817	2,388,498
受取手形及び売掛金	1,894,325	2,071,079
電子記録債権	550,578	519,153
商品及び製品	126,989	132,072
仕掛品	204,284	561,629
原材料及び貯蔵品	330,028	326,873
その他	136,199	229,761
流動資産合計	5,525,223	6,229,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,528,496	5,538,275
減価償却累計額	△4,303,226	△4,356,748
建物及び構築物（純額）	1,225,270	1,181,527
機械装置及び運搬具	3,696,187	3,723,818
減価償却累計額	△2,937,701	△3,042,962
機械装置及び運搬具（純額）	758,486	680,856
工具、器具及び備品	26,916,926	27,625,293
減価償却累計額	△25,525,117	△25,832,350
工具、器具及び備品（純額）	1,391,809	1,792,943
土地	1,287,158	1,287,158
リース資産	6,333	6,333
減価償却累計額	△4,116	△4,750
リース資産（純額）	2,216	1,583
建設仮勘定	171,935	684,577
有形固定資産合計	4,836,876	5,628,645
無形固定資産	398,507	461,386
投資その他の資産	420,735	394,774
固定資産合計	5,656,119	6,484,807
資産合計	11,181,342	12,713,875

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,535,674	2,632,912
1年内返済予定の長期借入金	340,000	535,000
未払法人税等	129,484	37,191
賞与引当金	68,673	68,313
前受金	10,614	151,211
設備関係支払手形	127,269	774,352
その他	692,899	535,017
流動負債合計	3,904,615	4,733,998
固定負債		
長期借入金	1,620,000	2,055,000
退職給付に係る負債	821,592	829,117
その他	1,652	859
固定負債合計	2,443,245	2,884,977
負債合計	6,347,860	7,618,975
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	23,860	23,860
利益剰余金	2,478,582	2,536,046
自己株式	△26,907	△26,907
株主資本合計	4,773,544	4,831,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92,973	92,251
為替換算調整勘定	△31,793	164,703
退職給付に係る調整累計額	△35,151	△30,880
その他の包括利益累計額合計	26,028	226,074
非支配株主持分	33,907	37,816
純資産合計	4,833,481	5,094,900
負債純資産合計	11,181,342	12,713,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	6,289,963	6,430,010
売上原価	5,565,500	5,616,683
売上総利益	724,462	813,326
販売費及び一般管理費	686,589	698,729
営業利益	37,872	114,596
営業外収益		
受取利息	1,742	6,829
受取配当金	7,034	5,791
その他	3,680	3,968
営業外収益合計	12,457	16,588
営業外費用		
支払利息	6,092	5,705
為替差損	-	2,180
その他	2,337	1,694
営業外費用合計	8,430	9,580
経常利益	41,900	121,604
特別利益		
固定資産売却益	1,171	171
投資有価証券売却益	103,526	-
補助金収入	82,080	-
特別利益合計	186,778	171
特別損失		
固定資産除売却損	0	931
投資有価証券売却損	5	-
特別損失合計	5	931
税金等調整前四半期純利益	228,673	120,844
法人税、住民税及び事業税	53,674	23,124
法人税等調整額	△16,511	24,797
法人税等合計	37,163	47,921
四半期純利益	191,509	72,922
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,555	225
親会社株主に帰属する四半期純利益	187,954	72,697

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	191,509	72,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,378	△721
為替換算調整勘定	13,661	200,179
退職給付に係る調整額	8,075	4,271
その他の包括利益合計	△27,640	203,729
四半期包括利益	163,868	276,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,639	272,743
非支配株主に係る四半期包括利益	5,228	3,908



## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	228,673	120,844
減価償却費	581,990	525,381
賞与引当金の増減額（△は減少）	7,659	△360
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	15,819	7,226
固定資産除売却損益（△は益）	△1,170	760
受取利息及び受取配当金	△8,777	△12,620
支払利息	6,092	5,705
補助金収入	△82,080	-
投資有価証券売却損益（△は益）	△103,521	-
売上債権の増減額（△は増加）	458,075	△117,491
未収入金の増減額（△は増加）	48,528	73,742
棚卸資産の増減額（△は増加）	△194,009	△356,191
仕入債務の増減額（△は減少）	△109,804	79,066
未払金の増減額（△は減少）	△13,443	22,093
前受金の増減額（△は減少）	23,289	139,787
未払消費税等の増減額（△は減少）	45,138	△132,608
その他	195,503	△262,101
小計	1,097,963	93,232
利息及び配当金の受取額	8,777	12,620
利息の支払額	△6,257	△4,867
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	19,786	△131,770
補助金の受取額	82,080	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,202,350	△30,784
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△254,167	△552,333
有形固定資産の売却による収入	3,246	171
無形固定資産の取得による支出	△1,282	△20,722
投資有価証券の取得による支出	△225	△429
投資有価証券の売却による収入	139,128	-
貸付けによる支出	△3,945	△368
貸付金の回収による収入	1,118	1,229
関係会社出資金の払込による支出	△10,971	-
その他	10	579
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127,087	△571,872
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	-	800,000
長期借入金の返済による支出	△200,000	△170,000
配当金の支払額	△7,616	△15,233
その他	△684	△684
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208,300	614,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,165	94,255
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	869,127	105,680
現金及び現金同等物の期首残高	1,118,925	2,282,817
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,988,052	2,388,498

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、自動車部品事業を単一のセグメントとして運営しており、これ以外に報告セグメントがないため、記載を省略しております。